

2021 年 3 月 25 日
株式会社日本政策金融公庫

食品製造業の5割超 輸出に「既に取り組んでいる」または「今後取り組みたい」
～ 輸出に取り組む際の課題は販路開拓、人材の不足 ～
＜食品産業動向調査(令和3年1月調査)特別調査:食品産業における輸出の取組状況＞

日本政策金融公庫（略称：日本公庫）農林水産事業は、「食品産業動向調査（令和3年1月調査）」を実施し、特別調査として、食品産業における輸出の取組状況と課題について調査しました。

調査結果のポイントは以下の通りです。

＜ 輸出の取組みについて ＞

- 食品産業における輸出（輸出向け製品の製造や海外への店舗展開を含む）の取組状況について、「既に取り組んでいる」との回答は製造業で 36.7%となり、「今後取り組みたい」との回答とあわせると、その割合は56.4%となった。
他業種の「既に取り組んでいる」または「今後取り組みたい」との回答割合は、卸売業で 39.7%、飲食業で 23.4%、小売業で 12.7%となった。
- 地域別の輸出の取組状況は、「既に取り組んでいる」または「今後取り組みたい」との回答割合が九州（55.1%）で最も高く、次いで北海道（51.8%）、近畿（50.0%）の順となった。
- 食品製造業における製造品目別の輸出の取組状況は、「既に取り組んでいる」または「今後取り組みたい」との回答割合が酒類（85.2%）で最も高く、次いで調味料（77.9%）、油脂（68.8%）となった。

＜ 輸出に取り組む際の課題について ＞

- 既に輸出に取り組んでいる食品製造業者では、課題として「販路開拓」（68.0%）を挙げる割合が最も高く、次いで「輸出・海外展開を任せられる人材の不足」（41.6%）、「現地の法律や商習慣情報の不足」「価格競争力」（28.9%）となった。

■詳細は、添付のレポートをご参照ください。

＜お問い合わせ先＞

日本政策金融公庫 農林水産事業本部 情報企画部（担当：坂本、米山）TEL: 03-3270-5585
〒100-0004 東京都千代田区大手町1-9-4 大手町フィナンシャルシティ ノースタワー

食品産業動向調査(令和3年1月)

特別調査:食品産業における輸出の取組状況

～目次～

- | | | | |
|----|----------------------|-------|-------|
| I | 輸出の取組みについて | | p.3～4 |
| II | 輸出に取り組む際の課題について(製造業) | | p.5～6 |

○ 調査概要

- 調査時期: 令和3年1月1日～15日
- 調査方法: 調査票による郵送アンケート調査
- 調査対象: 全国の食品関係企業(製造業、卸売業、小売業、飲食業) 6,709社
- 有効回収数: 2,451先(回収率36.5%)

(内訳)

製造業: 1,588社、卸売業: 573社、小売業: 210社、飲食業: 80社

<お問い合わせ先>

日本政策金融公庫 農林水産事業本部 情報企画部(担当: 坂本、米山) TEL: 03-3270-5585

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-9-4 大手町フィナンシャルシティ ノスタワ-

I 輸出の取組みについて

- ・食品産業における輸出(輸出向け製品の製造や海外への店舗展開を含む)の業種別の取組状況(図1)について、「既に取り組んでいる」と回答した割合は製造業で36.7%となり、「今後取り組みたい」との回答をあわせると、その割合は56.4%となった。他業種では、卸売業で39.7%、飲食業で23.4%、小売業で12.7%となった。
- ・地域別の輸出の取組状況(図2)は、「既に取り組んでいる」または「今後取り組みたい」との回答割合が九州(55.1%)で最も高く、次いで北海道(51.8%)、近畿(50.0%)の順となった。

図1 業種別

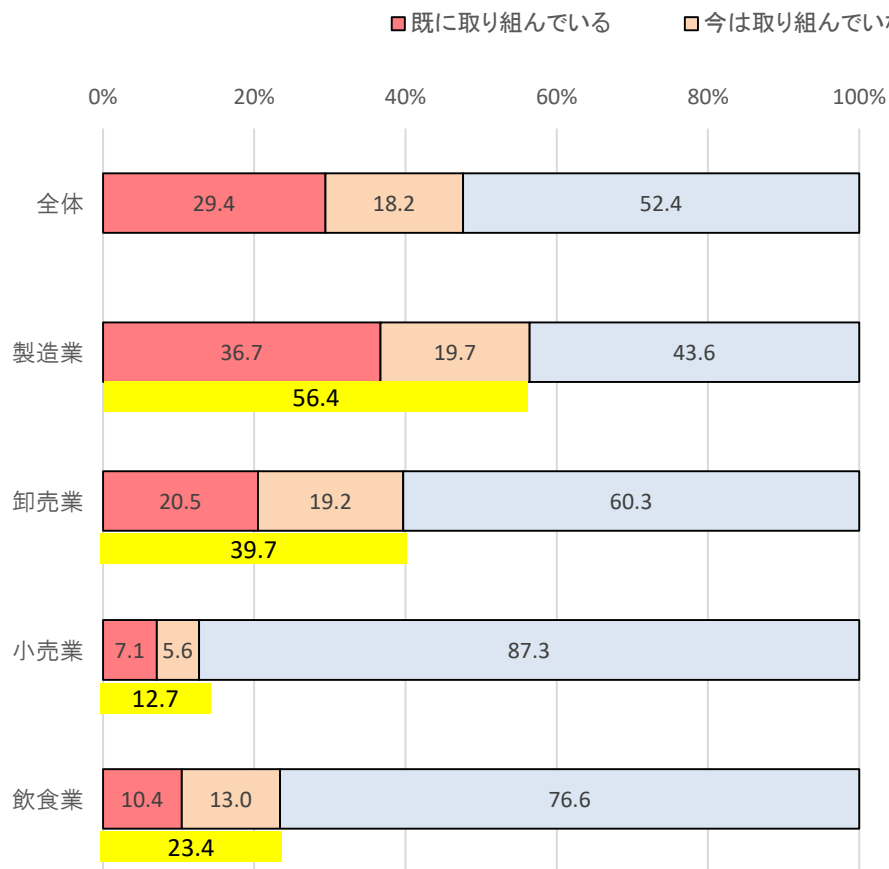
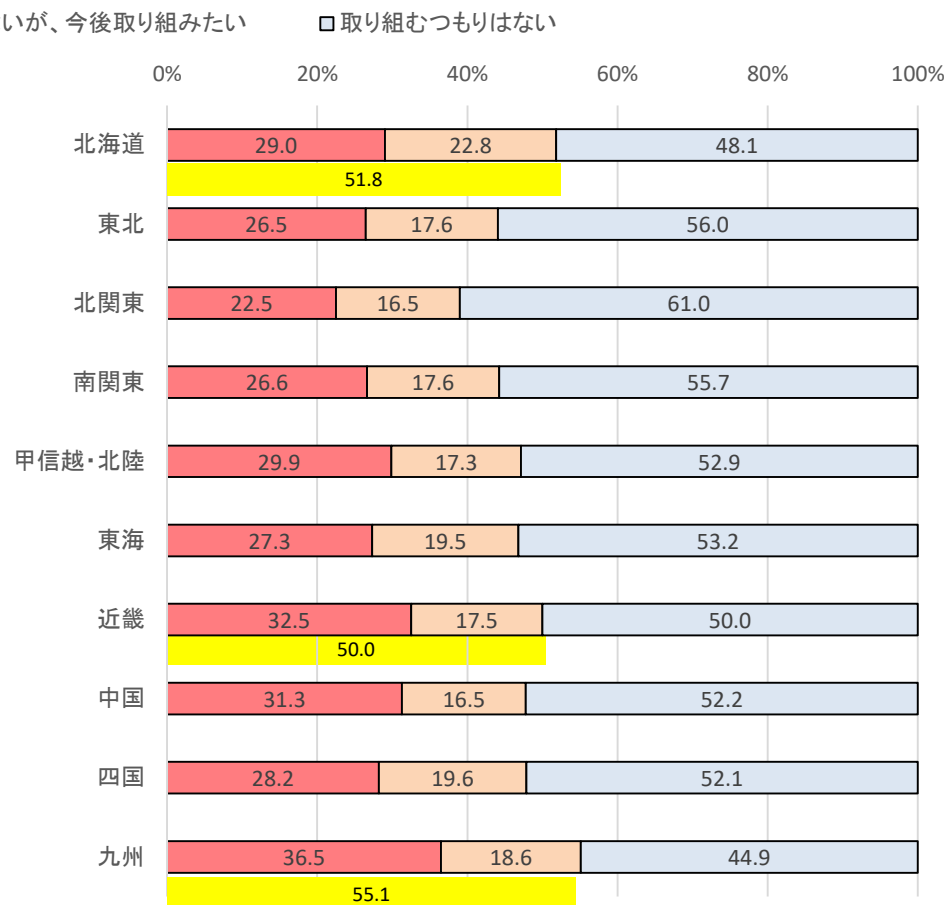


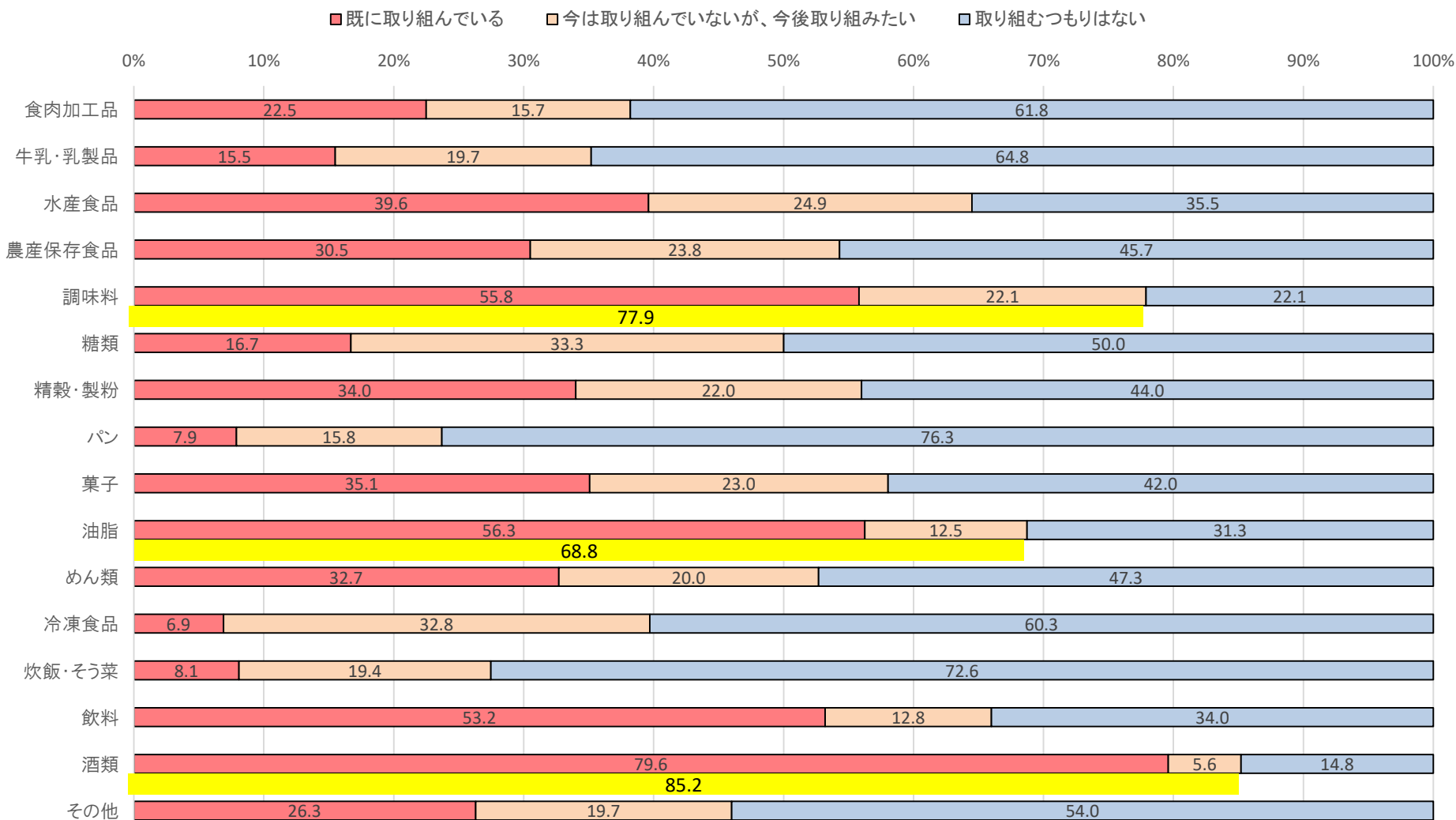
図2 地域別



I 輸出の取組みについて

・食品製造業における製造品目別の輸出の取組状況(図3)は、「既に取り組んでいる」または「今後取り組みたい」との回答割合が酒類(85.2%)で最も高く、次いで調味料(77.9%)、油脂(68.8%)となった。

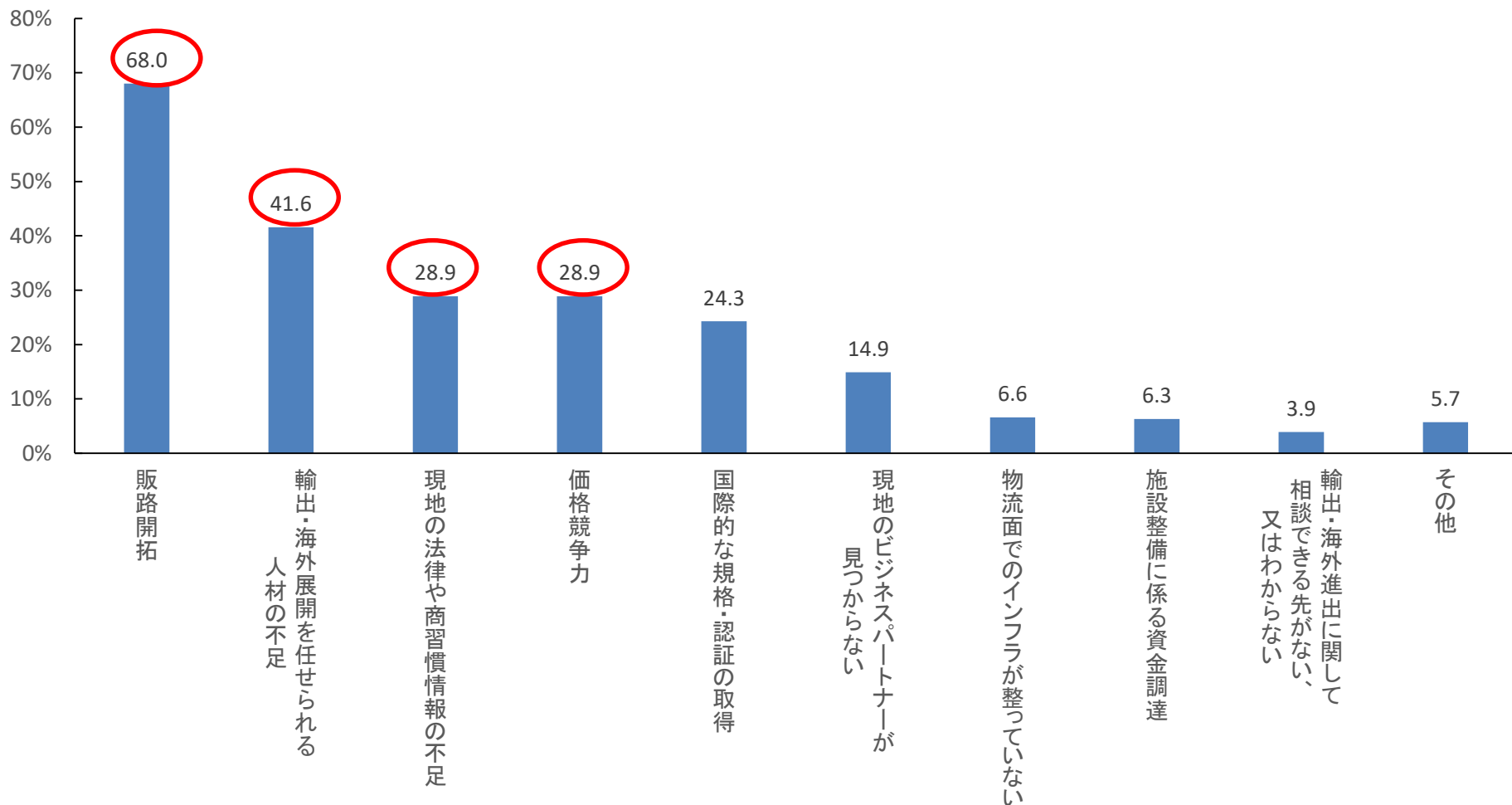
図3 製造業/品目別



Ⅱ 輸出に取り組む際の課題について(製造業)

・輸出(輸出向け製品の製造や海外への店舗展開を含む)に取り組む際の課題(図4)について、「既に取り組んでいる」と回答した食品製造業者では、「販路開拓」(68.0%)を挙げる割合が最も高く、次いで「輸出・海外展開を任せられる人材の不足」(41.6%)、「現地の法律や商習慣情報の不足」(28.9%)、「価格競争力」(28.9%)となった。

図4 「既に取り組んでいる」と回答した企業(製造業)/3つまでの複数回答



Ⅱ 輸出に取り組む際の課題について(製造業)

- ・食品製造業の輸出の取組状況において、「既に取り組んでいる」との回答数が多かった製造品目(水産食品、調味料、菓子、酒類)における課題(図5)は、品目を問わず「販路開拓」、「輸出・海外展開を任せられる人材の不足」の割合が高くなった。
- ・また、菓子では「現地の法律や商習慣情報の不足」、酒類では「現地のビジネスパートナーが見つからない」が相対的に高くなった。

図5 「既に取り組んでいる」と回答した企業/製造業・回答数50以上の業種/3つまでの複数回答

